

休刊 第三日曜大祭日  
 定 價 一ヶ月 六千錢 郵税 十五錢  
 廣告料 壹行六十錢 指定廿錢  
 印刷費 別定  
 發行所 磐城新聞社  
 電話 五六一號

### 迎年の辭

玲瓏の氣四海をこめ、風枝を鳴らさず、海波をあげず、昌平の氣宇内を蔽ふ時、昭和五年の新春は堂々訪れた。

昭和四年は實に内外多事の歳であつた。先づ九重の輿に於かせられては、内親王殿下を御一人加へさせられ、竹の園生の御榮益々繁り合ひさせ給ひしを初めとし、内閣の更迭、外交問題の錯綜等、殆んど送迎に違なき程であつたが就中最も我等の胸を衝つたものは我國憲政創始以來曾て無き賣動疑獄事件であつた。

この問題は、單なる政黨争ひの如きものと相違し、帝國の憲法を無視し、國法の威嚴を失墜せしめたる大問題であつて、目のあたりこの醜状を見せられたる國民は、等しく眉をひそめざるを得なかつたのである。

近時爲政者は頻りに青年學徒の思想悪化を憂ひ、國難來るさへ絶叫してゐる一方に於て、權力にかくれ法網の重きを利用して、斯の如き悪虐を敢てする事を、我等は甚だ遺憾とするものである。

昭和は昭明と協和を意味する、美名にかくれて往時の徳政と相如く虐政を行ひ、國民亦思になづみ小康に安んぜんとする現今の趨勢に鑑み、吾等は敢て鳥の雌雄を問はんとするものではない。

吾等の使命は實に日本帝國の擁護にある。國家を危くし、國民を亡ぼすが如き者は筆誅を以てその戮滅を期すものである。  
 明るき日本の建設、正しき日本の創造、強き日本の完成、吾等は昭和五年の勞頭に當つて、先づ如上の初一步に向つて、力強き出發をせんとするものである。(了)

昭和五年元旦

磐城新聞社同人

### 謹賀新年

磐城炭礦株式會社  
 所長 菅原萬次郎  
 部長 水野虎三郎

福島炭礦株式會社  
 事務取締役 菊地 徳太郎

三井鑛山湯本鑛業所  
 所長 伊藤孫槌

入山採炭株式會社  
 所長 渡邊寛一郎  
 部長 吉田 宗雄  
 同 大貫 經次

大倉無煙炭礦  
 所長 漆野佐市郎  
 次長 尾藤 憲祐  
 課長 和泉隆介  
 同 高橋 榮雄

小田炭礦株式會社  
 社長 萩原申八

入山 立國労働自治會  
 會長 松繁 庄一  
 石城郡 湯本町

大倉 無煙 建國労働自力會  
 會長 川波芳太郎  
 多賀郡 南中郷

古河 好間鑛業所  
 所長 下野 十朗  
 係長 湊谷定次郎

四家 又一  
 内藤村 高坂

岡本儀兵衛商店  
 磐炭糧食部  
 船立部  
 船立部  
 探砂部  
 茨城縣土浦町

石城銀行組合

關東燃料株式會社  
 社長 淺野泰二郎  
 事務 岡本儀兵衛  
 取締役 茨城縣土浦町

山田勇太郎  
 七十七銀行平支店

駒場株式店  
 駒場 四郎  
 平町 田町

安島重三郎  
 金成通

高等旅館 松 柏 館  
 館主 比佐 榮一  
 福島縣湯本町電話五番

代議士 木村 清治  
 比佐 昌平

石城郡選出縣會議員  
 (順不同)

山崎 吉平  
 若松 美三  
 古川 傳一

鷺 清昇  
 鈴木 辰三郎

鈴木 辰三郎

鈴木 辰三郎

# 石城の昭和五年

## 不景氣と緊縮の昨年、 瑞祥満てる今年

天氣朝から明け渡り、乾坤既に敷地の快陰をきたし、新一轉し昭和五年の初春を迎へ、川岸及び平町南部に唯發展あるを、共に平町の町網はの餘地あるのみであるを益々張り市制施行の實現又思ふ時平町の前途は實に多此に近きを加ふるを思ふ時、福の致りである。

緊縮！不景氣は昭和四年の古言にして和氣暖陽たる春光に包まれたる五年こそ意氣と奮闘とに燃ひたる時なり平町民の高潮を見よ！

第一歩は第三小學校の實現と爲り現れ、四月櫻花亂滿たる好時氣に天真爛漫たる兒童を遊ぶ事となり此處に義務教育の基礎完全するに至り尙更に現町立平商業學校を縣立に昇格し平町否磐城地方に於ける實業地盤を更に鞏固ならしめんとし、

既に平町並に平野の完成あり交通に自治に全く遺憾無きを見るに、平町四丁目角に新築中の平郵便局も、四月初旬には華々しく竣工する豫定であるを思ふ時、愛育交通通信自治会々々、

現在平町人口二萬九千九百九十七戸、四十七丁目の人口は七千七百七十八戸、五五通と云ふか、實に、日々多きを加ふる事は實に、

現在平町人口二萬九千九百九十七戸、四十七丁目の人口は七千七百七十八戸、五五通と云ふか、實に、日々多きを加ふる事は實に、

# 平局取扱ひの 年賀狀三十萬

## 不景氣、緊縮が祟つて 昨年より一割減

平郵便局では去る廿日の年九通(廿一日)一千九百八十八封、特別取扱開始以來連日(廿二日)三千八百七十四封、押寄する年賀狀の洪水下田(廿三日)四千七百七十七封、村局長以下全員汗だくの活(廿四日)四千七百七十六封、勤を續けてゐる緊縮！緊縮！(廿五日)二萬三千四百八十二封(廿六日)一萬七千四百八十二封(廿七日)四萬二千三百八十五封(廿八日)四萬五千四百七十七封(廿九日)午後三時迄、受付数は約五萬である、此の結果を見ても、最終日が最も多敷く占め、たるが此れは正しく緊縮！不景氣！

去る廿九日突如發表された、

平郵便局では去る廿日の年九通(廿一日)一千九百八十八封、特別取扱開始以來連日(廿二日)三千八百七十四封、押寄する年賀狀の洪水下田(廿三日)四千七百七十七封、村局長以下全員汗だくの活(廿四日)四千七百七十六封、勤を續けてゐる緊縮！緊縮！(廿五日)二萬三千四百八十二封(廿六日)一萬七千四百八十二封(廿七日)四萬二千三百八十五封(廿八日)四萬五千四百七十七封(廿九日)午後三時迄、受付数は約五萬である、此の結果を見ても、最終日が最も多敷く占め、たるが此れは正しく緊縮！不景氣！

# 新春感想

## 弘報 税務局長 岡部 掬

年頭、際し改めて申上げて税に對する理解に基因るような新しい感懷も別、

税は民衆化と言ふべきを、

然し、我が國は國家として、

税は民衆化と言ふべきを、

然し、我が國は國家として、

# 公私經濟の 緊縮宣傳

## 町村長會 石城支會が

石城郡町村長支會では、公私經濟緊縮の實行要項を左の如く決定し、年内に大々的宣傳を行ふと、

一、集會と約束時間を確守し訪問時間に留意すること

一、婚禮の調度は分度を守り、とめて質素にする

一、諸親戚等は簡素を旨とし招待は近親關係者に止めること

一、入葬除隊の歌送迎は精神的に行ひせん別土産、慶應等は廢止すること

一、年賀日神學校等に會合して新年祝詞を交換すること

一、年始中元慶暮の物品贈答は親子間に限り他はなるべく廢すること

一、葬式は哀悼を旨とし、重複禮儀等も廢止すること

# 賀正

- 高岡唯一郎
- 山崎與三郎
- 關彰商店
- 平支店
- 警城セメント工業所
- 白井大敷漁場
- 郡司二郎
- 林醫院
- 中野浩忠
- 小川善助
- 中野病院
- 星一
- 中野正太
- 大東製藥所
- 旭赤井嶽

# 高久村

## 谷盛醸造本館

## 香取吉藏

## 織田自轉車店

## 海老澤商店

## 伊藤儀七

## 大和田印刷所

## 警城殖産同株式会社

## 警崎屋本店

## 警崎屋支店

## 日立鑛山事務所

## 日立製作所

## 大倉礦業株式会社

## 茂尻炭礦

## 沖見初炭礦

## 四ツ倉營業所

## 平町會議員一同

# 吉田盛次

## 大谷伊佐吉

## 杉本齒科醫院

## 色川材木店

## 馬守一

## 小宮山書店

## 木田彌作

## 丸はん

## 高羽家具店

## ベニヤ小島店

## 御料理 一の井

## 山田忠太郎

## 三井吳服店

## 大床

## 大貞

## 高橋時計店

# 平藝妓屋組合

## 玉川村役場

## 高久村役場

## 豊間村役場

## 豊間村大敷網

## 平料理屋組合

## 釜屋商店

## 伏見町長

## 東部電力株式會社

## 平營業所

## 福島毛織物商會

## 土木建築 堀江株式會社

## 鈴木片瀨自動車部

### 新春行事の華 平消防組出初式

#### 装凝らした街頭に 梯子乗りの放り技

初春行事の華とも言へる平花の方法を三三紹介しませ  
消防組恒例の出初式は四日。  
早朝から全町に亘つて盛大  
の行進がなされる。緊縮一歩張  
りの濱口内閣がビツクリす  
る程盛大に... 揃の半纏  
に、漆の鉢巻の勇み肌が張り  
出す。観木道り音頭、張り  
切る力、地上敷丈の梯子の  
突進に角此の日はなほは見  
られない情景が青緑垂る門  
松の間に、かもし出される事  
と、早やな連中が待ち受け  
み消防組、幹部處から若手  
連連出動、當日、準備に際  
念ない。

### 生花の部

松竹梅一竹真、松長、梅  
真の三種何れも材料に願  
じて定め、花配りには  
井筒にする向は三瓶に松  
に根、梅一色、竹に根  
を三つ並べるのも風  
情ありませう。  
松一根本に仙夢、寒菊等  
を用ひます。この場合松  
岸五葉宮島五葉、鹿島鏡  
切等もよいでせう。  
竹二一本根は寒菊又は  
水仙にします。  
南天二本(或は三本か五  
本)一根本は寒菊又は水  
仙を用ひます。非常にう  
つりがよくなります。

### 急變さへ無ければ 正月は晴天

不漁原因に就いて  
小磯測候所長談

正月中の天候に就いては、小磯測候所長が元日に雨の降るや  
名濱測候所では三十日次の、うな事はなせう、気温  
如く發表した  
「数日前からまたモテン  
度高温ですが此れは海流中  
気味の天候化したましたの  
ので心配して居りました。果  
て今までの不漁となつても  
が現は(二十日正午)八丈の  
島沖、七五八ミリの低気  
壓が現はれ南進し高気壓は  
支那海上に七四四ミリの  
が南方に移動して居る。ま  
た次第に快復するも、この  
思はれる元日は此のまゝ  
「進めば晴れませう」  
松の間だけの天候は急變さ  
へ無ければ順調に見られて  
はわかりませう。

### 役員異動

平は磯貝氏  
株式会社福島モーター商會  
では常務取締役大森義一氏  
を常務取締りより引退させ  
去る廿九日社員の異動を發  
表した。

### 命令

事務主任 大和長助  
任販買部主任  
書記 古宇田要之助  
任事務主任心得  
書記 磯貝信夫  
任平田張所主任  
右如き結果となり増々事  
務の刷新を計と

### 御正月の 生花

一、二、三種御知らせ  
身も心も清く装ひ、は座敷  
を飾る新玉に、さし生花を  
飾る新玉に、さし生花を

### 昭和五年の暦

勤人は恵まれた年

昭和五年の暦が頒布され七分に終、明日は正月一日、  
た、即ち昭和五年は平年の食見物といふわけに、ゆか  
庚午(か)の、ま、神武紀(に)を、  
元二千九百九十年西暦千九百二十五年西暦千九百  
百三十年である。月食は十九日午後三時四十分  
月八日午後三時四十分、  
から同四時六分までの間、日食は四月廿九日と十月廿  
日に台の上ら、げ、

### 磐城海産物株式會社

小野 晋平  
福尾 伊太郎

### 小名町役場

町長 鈴木 榮  
助役 高木 保  
収入役 樋口 速

### 江名町役場

町長 河野 嘉藏  
助役 右近 彌  
収入役 吉田 庄之助  
外吏員 一同

### 江名漁業組合

組合長 佐藤徳太郎  
外 役員 一同

### 江名信用購買組合

理事長 太清左工門  
外 一 同

### 小野 晋平

小野 晋平  
福尾 伊太郎

### 磐城工業株式會社

小野 晋平  
福尾 伊太郎

### 小名町役場

町長 鈴木 榮  
助役 高木 保  
収入役 樋口 速

### 磐城海岸軌道會社

小野 晋平  
福尾 伊太郎

### 喪中に付年未年始欠禮

飯野 村 長  
伊藤 淺之助  
錦村 消防組頭  
山 崎 登  
植田 水力電氣會社  
金 成 通  
好間 村 議員 一同  
大堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

岡本 儀兵衛  
岡本 英一郎  
茨城 縣 土 浦 町

### 喪中に付年未年始欠禮

木 田 剛  
大 野 村

### 喪中に付年未年始欠禮

江名 町 役 場  
町 長 河 野 嘉 藏  
助 役 右 近 彌  
收 入 役 吉 田 庄 之 助  
外 吏 員 一 同

### 喪中に付年未年始欠禮

江名 漁 業 組 合  
組 合 長 佐 藤 徳 太 郎  
外 役 員 一 同

### 喪中に付年未年始欠禮

江名 信 用 購 買 組 合  
理 事 長 太 清 左 工 門  
外 一 同

### 喪中に付年未年始欠禮

小 野 晋 平  
小 野 晋 平  
福 尾 伊 太 郎

### 喪中に付年未年始欠禮

磐 城 工 業 株 式 會 社  
小 野 晋 平  
福 尾 伊 太 郎

### 喪中に付年未年始欠禮

小 名 町 役 場  
町 長 鈴 木 榮  
助 役 高 木 保  
收 入 役 樋 口 速

### 喪中に付年未年始欠禮

磐 城 海 岸 軌 道 會 社  
小 野 晋 平  
福 尾 伊 太 郎

### 喪中に付年未年始欠禮

喪 中 に 付 欠 禮  
加 藤 丈 夫

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

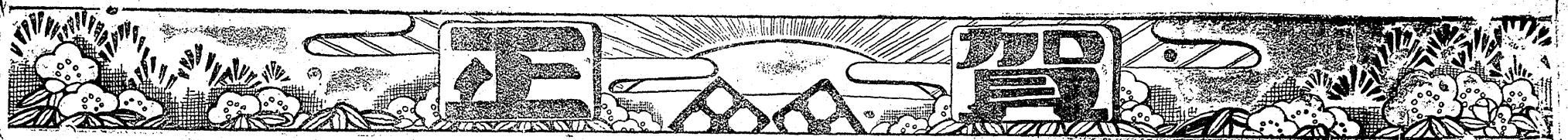
飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一 同  
大 堀 魚 店  
平 旅 館 組 合  
平 西 洋 料 理 業 組 合  
多 田 井 質 店  
二 葉 印 刷 所  
越 の 家  
渡 邊 十 太 郎  
榊 田 材 木 店  
馬 日 玉 商 店  
福 島 縣 平 町  
平 町 二 丁 一 番 地  
電 二 七 五 番

### 喪中に付年未年始欠禮

飯 野 村 長  
伊 藤 淺 之 助  
錦 村 消 防 組 頭  
山 崎 登  
植 田 水 力 電 氣 會 社  
金 成 通  
好 間 村 議 員 一



喪中欠禮 高野卯之吉	石城酒造組合 小名濱支部	中村醫院 中村三郎	大河原茂平 好間村青年團長 好間村支部長	金成角治	平館 松田卯次郎	根本事務所 根本三郎次	鈴木齒科醫院 鈴木五郎	博盛堂 才地小路	乾書店 平町才地小路 電話三二四番	梅の家 結愛 吉田みさ子	御料理 三益 電話三二二	作山一枝 豊間小學校長	本馬長之助 高久村會議員	渡邊渡 玉川村會議員																		
喪中二付年始欠禮 馬目仙十郎	小錦本舗 鈴木喜太郎 石城郡 高久村	金成自動車部 金成國雅	ホシチエンストリア 平町三丁目 磐城配給所 駒木根忠三	好間村長 金成淺治	好間消防組頭 好間村會議員 叶多清	諸新聞取次販賣 西丸新聞店 店主 西丸豊造 湯本町 電六七番	三二三屋 齋藤敏實	昌木一ル 佐藤材木店 内郷村 小島	平看護婦會 會長 清野キヨ 平町南町 電三〇七	高久病院長 高久忠	磐城建物株式會社 取締役 井上貞次郎	高野洋服店 平町町六六 電六〇三 高野幸一	年賀欠禮 中島寫眞館 中島孟	第一區校長會 勿來 大内勇	石城郡第三區 小學校長會																	
岡田牛乳店 平町鎮田町 電話五一番	草野染物店 草野七五三之助	平運轉株式會社 常盤線平町前 電話一七五番 電話一七三番 電話一七二番 電話一七一番 電話一七〇番 電話一六九番 電話一六八番 電話一六七番 電話一六六番 電話一六五番	大村屋旅館 平町二丁目 大村一郎 電話一七五番	野崎自動車部 平町町通 電話六五九番	錦盛館 電話四番	新米 八番	磐城座 鈴木シナ	深谷卯三郎 喪中に付年賀欠禮 平町 堤の内	武藤豐 町會議員 四倉新町	小港宗吉 町會議員 四倉町	渡邊金治 大浦村長	豐川稻荷講 石城教會 四倉本町	菅波齒科醫院 四倉本町	野田醫院 四倉本町	中野捨與 町會議員 四倉町 仲町	菅波末吉 四倉町	藝妓屋組合 四倉町	花澤賢有 海蔵寺住職 四倉町	二階堂寬 町會議員 四倉町	山野東次郎 平町五丁目	矢吹豐 夏井村消防組頭	阿部龍藏 夏井村長 土木建築請負業 猪狩 菊三郎 平町町 電話四七三番	丸百材木店 錦村江栗 高木武一郎 佐藤藤助	磐城自動車學校 公認 平町四軒町 電話六四〇番	尼子自動車部 電話六四〇番	平山藤吉 石城郡 澤渡村	平魚市場 株式會社 從業員一同 平町大工町 電話三二六番	平製氷株式會社 從業員一同 電話二〇八番 電話二〇八番	土木建築請負業 丸山慶治	中山組 中山吉之助 請負 中山吉之助	植田町藝妓置屋業組合 高級旅館 丸新館 電話二十二番	前田醫院 前田清美

荒川藥店 四倉電話百二十番	新妻酒店 四倉本町	橫田民彌 町會議員 四倉町	坂本寫眞館 四倉本町	大樂寫眞館 四倉本町	馬場末松 校長 四倉町	四ツ倉支店 カフエエステジ 四倉新町	荒物雜貨商 大一屋商店 平町二丁目	赤津庄兵衛 勿來消防組頭	磐城無盡商會 植田町 小宅嘉久治	丸又商店 平町三丁目 久野きく	強口唯七郎 土木請負砂利採取業 平町外關ノ上 電話四〇一	喪中二付年始欠禮 大津療院 隨時入院 市原陸郎	平材木商業組合 町會議員	岡山重喜
------------------	--------------	---------------------	---------------	---------------	-------------------	--------------------------	-------------------------	-----------------	------------------------	-----------------------	------------------------------------	----------------------------------	-----------------	------

# レッキス

胃腸を丈夫にして  
健康を増進する  
理想的營養飲料

おしくして榮養になる……乳酸菌飲料

元買價  
罐本酒一ドブ

一ホシ 五十錢

R-170